

「物流問題研究」は2月、8月の年2回発行している。奇数号（今回は61号）の編集は厳寒期となるが、特に今冬は週続けての記録的大雪となった。東京で27センチの積雪は45年ぶりの記録なのだそうだ。"〇年ぶりの記録"といえばもう一つ、オリンピックである。58号編集期間はロンドンオリンピックであったが、本号の編集期間はソチオリンピックの真っ直中だ。いつもの通り、馴染みの少ない競技については、一通りルールと選手のプロフィールを頭に入れては、編集も忘れてテレビ観戦に熱中する。スノーボード、カーリングなど、にわか解説者、審査員の誕生である。

『物流問題研究61号（2014年冬）』は「注目を浴びる通販物流市場」を特集のテーマとして取り上げた。通販マーケットが拡大しており、中でもネット通販の勢いには目を見張るものがある。自身でも、CDやPCアクセサリ、書籍などはネット通販に頼りっぱなしである。ネット通販は、安い価格で短納期、信頼できるサイトを選べば「安信短」なのである。その急成長を高度な物流センターと高サービスの宅配便が支えている。そのロジスティクス的一端を本号で紹介できた。執筆者に、この場を借りて、お礼を申し上げたい。

なお、本誌は本学ホームページに掲載しており、誰でも閲覧できる。「知の共有」の場として少しでも役立てばと願っている。本誌の掲載論文ならびにロジスティクス産学連携コンソーシアムのタイムリーな活動情報も、本学のホームページにも掲載しており、是非お立ち寄りいただければ幸甚である。
(<http://www.rku.ac.jp/distribution/index.html>)

(小野)